

守谷市教育委員会点検評価意見

点検評価委員	山之内 道 子
--------	---------

1 教育委員会

教育基本法や学校教育法，さらに平成21年度から導入，23年4月から小学校では全面実施となった新学習指導要領。これらを踏まえつつ「守谷市の教育目標」及び「守谷市教育プラン」を作成し，現場を重視した施策が推進されている。

毎月の教育委員会会議では多岐にわたる案件が審議され，守谷の教育行政が真摯に行われていると評価する。

2 学校教育・指導事業

- ・ 「学力と安全と成長を保障する学校教育」を目標に，さまざまな事業が展開されている。東日本大震災による突然の環境変化にも迅速に対応し，グラウンドの除染作業・小中学校にエアコン設置・耐震対策など大いに評価します。
- ・ 豊かな心を育む教育の推進については，不登校出現率が中学校で県平均を上回り問題解決が困難になっている現状をどう打開していくか……。また，今年滋賀県で起きた事件を参考に，学校は治外法権の場ではないことを児童・生徒に教え，保護者に伝えていくことは大切である。
- ・ パートナシッププランもさまざまな取組がされておりすばらしい。特に，集団登校において月1回の通学班長会議を設定し，リーダー育成が行われている。良識のあるリーダーが育てば，いじめや不登校などにも良い効果が期待できる。
- ・ 小中連携教育の実践では，各小中学校の交流の工夫として，中学校の先生による小学校での出前事業，児童の中学校での模擬授業体験，吹奏楽部による演奏会，小中連絡会の開催など，それぞれに充実した活動ができている。
- ・ 守谷市オリジナルティーチングプランにおいては，大学生学習ボランティアによる学習相談が行われ，学習が苦手な生徒に自己肯定感を高め，学ぶことに向き合う姿勢をつくることができたのは大変重要と考えます。このプランが好評であったことは教育現場で活かされるべきでしょう。

3 給食センター事業

「健康の保持増進を図る。」「望ましい習慣を養う。」「明るい社交性及び共同の精神を養う。」「生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養う。」「食にかかわる人々の様々な活動の理解を深め，勤労を重んずる態度を養う。」「伝統的な食文化についての理解を深める。」「食料の生産，流通及び消費について正しい理解に導く。」以上，7つの目標を掲げきめ細かい対策が執られ実施している。1日6，139食の給食の提供は大変なこと，きちんと行われている一方，これだけ大量になると作る側の現場の人々の気持ちはどうであろうか。

食事を作る作法

喜心・・・食物は血となり肉となり、さらに道業を助け正しきに導くので喜びをもって食事を作る。

老心・・・大きな慈悲の心、親心をもって食事を作る。

大心・・・大山・大海のように一方に偏ることのないところで食事を作る。

今後も大切な役目の意義を認識しつつ、給食づくりに励んでいただきたい。

4 生涯学習・社会教育事業

6つの大きな項目に分けて対策が取られている。その中で、豊かな生活を目指した学習機会の提供・充実と人材バンクの活用では、各種講座の開設は、市民の興味や関心が低い分野においても、生涯学習の面から大切なものであると考える。これは、生涯学習課・公民館側の発掘講座として開講したほうが良いと考える。また、公民館の利用についてはルールがあり、正しく利用できるよう新規講座については十分に公民館側と提案側との摺り合わせが求められる。

学校、家庭、地域社会の連携による教育の推進においては、各種団体による見守り活動など充実していると考ええる。

また、芸術文化活動、健康づくり、スポーツ活動においては、実に充実している。放課後子どもプランでは、民間委託が予定され、サービスの向上が期待できる。

5 図書館事業

「気軽にいつでも気持ちよく利用できる図書館」を目指し、さまざまな取組がなされている。市民目線の図書館協議会や17団体210名の市民ボランティアの活動はすばらしい。その人材と市民一人あたり資料費500円の確保により、守谷の図書館事業はますます充実するものと考ええる。また、今後もブックスタートの経過を見守りつつ、大きな成果を期待する。

< 総括 >

教員委員会全体の評価について

守谷市において、新しい時代をたくましく生き抜く人づくりを目指して作られた「守谷市の教育目標」に沿った施策を実現すべく事業がすすめられ、その進捗状況が明らかにされ、課題の分析、対応も適切に行われている。

守谷市の人口増加、新しく転入した人々の多様な考え方、この30年、市と市民のたゆまぬ努力で住みやすいまちを作ってきた経験を基に、さらなる展開が期待できる。

人づくりが街づくりであるので、今後は「私は守谷市民」と胸を張れるよう守谷の歴史や良さを取り入れた“守谷かるた”を活用して、大勢の市民を巻き込んだ親子・3世代ウオーキングなどを実施してはどうでしょうか。